

2019年春 市民アーカイブ多摩は 開館5周年です！

2014年4月6日の開館日から、今年は丸5年になります。

開館日が月6～8回の小さな資料室ですが、皆様に支えられて歩みを少しずつ前へ進めることができました。運営委員やボランティアを中心に、市民の思いや行動の足跡がつまった資料に触れることで、私たち自身が励まされ、市民資料の重要性を再認識してきた5年間でもありました。思いを共有し、支えてくださっている会員の皆さまには本当に感謝申し上げます。

2019年もご一緒に、どうぞよろしくお願い致します。なお、定期総会は5月19日(日)午後ですので、ご予約ください。

皆さまにとって良い年になりますように！

ネットワーク市民アーカイブ 運営委員一同



①



③



⑤



⑧

◇ 2018年のおもなあゆみなど

- ①資料タイトル数:1,764タイトル(総数44,834点)
- ②学習会「受け継いでいく思い」開催(1/8)。
- ③第4期緑蔭トーク開催(4回)
- ④2018年総会開催(5/27)
- ⑤総会記念講演会「五日市憲法の発見とその現代的意義」開催(5/27)。
- ⑥現場を訪ねる「登戸研究所」(11/17)
- ⑦『アーカイブ通信』発行(3回)、新パンフレット完成
- ⑧運営委員会(12回)
- ⑨企画・広報・資料部会、当番連絡会、法人化プロジェクトの開催。
- ⑩会員数146人(正会員58、賛助会員88)
- ⑪資料収集整理(大型ファイル導入、40番代分類変更も)
- ⑫資料寄贈先探索、レファレンス、見学対応他。